

京都府立大学生協 みちしるべ



[新学期]

取り組み概要

配布期間：合格者発表後から
方法：合格者に対して郵送
参加者数や組合員の反応：毎年、多くの
新入生や保護者に読んでもらっている。

背景や概要：毎年、新入生向けに学生委員会おれんじが作成している全53ページの冊子。入学前の不安を解消して、楽しい大学生活にして欲しいという想いから作成。

新入生の「知りたい」が「この一冊でわかる！」

POINT.1

学生委員全員で作る冊子



新入生向け冊子「みちしるべ」は、毎年学生委員会おれんじによって作成されています。今年は学生委員が例年より多く加入したため、全員でページを分担して作成しました。新入生が読んでいて飽きず、欲しい情報が1冊ですべてわかるように内容やレイアウトにこだわって作成しました。1ページ目に掲載された京都府立大学学長と生協理事長から新入生に向けた挨拶も、学生委員が依頼して書いていただきました。

完成した冊子は、合格者向けの生協資料と一緒に全新生のもとに届けられます。

POINT.2

初めての一人暮らしだから

新入生の中には、一人暮らしを始める人もいます。慣れない土地での生活に不安を抱える新入生に向けて、大学周辺のスーパーや薬局などお店や病院の紹介、大学周辺で起こりやすい災害とその対策、下宿の必需品などを掲載しました。先輩学生の経験をもとに作成しているため、より新入生の悩みに密着した内容となっています。

また、多くの新入生が気になるアルバイトの探し方や職種ごとのメリット・デメリットだけでなく、ブラックバイトの注意喚起も載せることで、新入生に危機管理意識を持ってもらう工夫をしていました。



POINT.3

より正確な情報を新入生に



新入生が大学生活を安心してスタートできるように、入学までの準備や授業の紹介、履修登録の方法、語学の選び方まで様々なコンテンツを掲載しています。今年度は理系の学生が学生委員会に加わったことで、学科別の特色や時間割紹介ページが実体験に基づいたより正確なものとなりました。大学生活の詳細な情報が掲載されているため、入学後にも役立つものとなっています。

冊子は、都度生協職員に確認してもらうことで、誤字や掲載内容の間違いを正すことができ、より正確な情報を新入生に届けることができました。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [前田 里桜]
Maeda.Rio@univ.coop